

## 施設配置の適正化について

## 1 現状と課題

- ・現状では 300 を超える施設を保有し、施設の延床面積は約 81 万㎡。市民一人当たりでは 2.77 ㎡となり、同規模人口市（20～40 万人）の平均 2.48 ㎡を上回っている。
- ・大規模改修が必要とされる築 33 年超の施設は約 45%と、半数に迫る比率を占める。また、耐震面では、耐震対策未実施の施設は 19%となっている。
- ・今後、施設の大規模改修、建替費用は増加が見込まれ、仮に現状の施設を全て維持した場合、今後 40 年間の総額で約 3,300 億円、年換算で約 83 億円を要する試算で、平成 17～21 年度の年平均 34 億円の 2.4 倍になる。

以上の経緯を踏まえ、以下の施設配置の適正化を進めることが急務となっている。

- ① 行政サービスや余剰スペースの見直し等による施設総量の縮減
- ② 存続する施設については予防保全等による建物の長寿命化
- ③ 施設の一元管理等による効率的な管理運営

## 2 施設配置の適正化の必要性

市が所有するすべての施設を維持していくことが財政的に困難な状況にある中、少子高齢化等により、市民のニーズや市政を取り巻く環境が大きく変化してきており、施設で提供するサービスや施設そのもののあり方を見直していく必要がある。

特に、施設配置適正化の検討対象として公表済みの 14 施設については、早期の取り組みを行う必要があるため、先行した対応を図る。

## 3 施設配置の適正化の進め方

以下の手順で、公共施設マネジメントを確立し、施設配置の適正化を推進していく。

## (1) 施設の実態把握

施設全体のあり方を考えていくため、公共施設にかかる基礎データを取りまとめる。

(公共施設白書に加えて、各施設の利用状況の詳細、老朽化の状況、改修・更新費用の見込み等について資料作成)

## (2) 方針策定（基本計画）

施設全体の基本方針、数値目標及び施設種別ごとの方向性を示す「施設配置適正化基本計画」を策定する。

## ① 計画の主な内容

- ・施設全体の基本方針（施設総量の縮減、建物の長寿命化、効率的な管理運営等）
- ・施設種別ごとの方向性（統合、複合化、長寿命化、運営体制の見直し等）

## ② 計画期間及び策定期間

計画期間は 10 年間とし、平成 26 年度に策定予定。

※14 施設については、方針策定と並行して施設配置適正化手法の検討を開始する。

### (3) 実行計画の策定・実施

各施設の具体的な施設配置適正化手法やスケジュールを示す「施設配置適正化実行計画」を策定し、これに基づき施設配置の適正化を実施する。

#### ① 計画の主な内容

各施設の具体的な施設配置適正化手法（複合化、集約化、廃止等）、スケジュール

#### ② 計画期間及び策定時期

実行計画の期間は、基本計画の期間と同一とし、平成 28 年度に策定予定。

※ 第 2 回財政健全化推進協議会(H25.8.2)で提示した 14 施設について、実施可能なものは施設配置適正化実行計画の策定に先行して施設配置の適正化に着手する。

### (4) 評価・改善

計画で定める目標等の達成状況を検証、評価し、施設配置適正化基本計画・実行計画の見直しに反映させ、施設やサービスの改善・改革を進めていく。

## 4 推進体制

施設配置の適正化を実施するには、部門横断的に施設の転用や複合化等を検討していく必要があるため、庁内横断的な検討体制である「施設配置適正化検討会議」を設置する。また、本検討会議における議論の内容を踏まえ、財政健全化推進市民会議（平成 26 年度設置予定）及び財政健全化推進協議会等で意見交換、協議を行っていく。

#### 【施設配置適正化検討会議の構成】

施設所管部等次長級（10 名）、管財課長、営繕課長、財務部次長（市有財産活用担当）、政策室長

## 5 スケジュール

|             |                                   |
|-------------|-----------------------------------|
| 平成 25 年度    | 施設配置適正化検討会議の設置<br>施設配置適正化基本計画の検討  |
| 平成 26 年度    | 施設配置適正化基本計画の検討、策定                 |
| 平成 27・28 年度 | 施設配置適正化手法の検討、決定<br>施設配置適正化実行計画の策定 |
| 平成 29 年度以降  | 施設配置適正化実行計画に基づく施設配置の適正化に着手        |

※ 14 施設について、別途実施可能なものは、実行計画の策定に先行して着手する。